

【鉄骨】

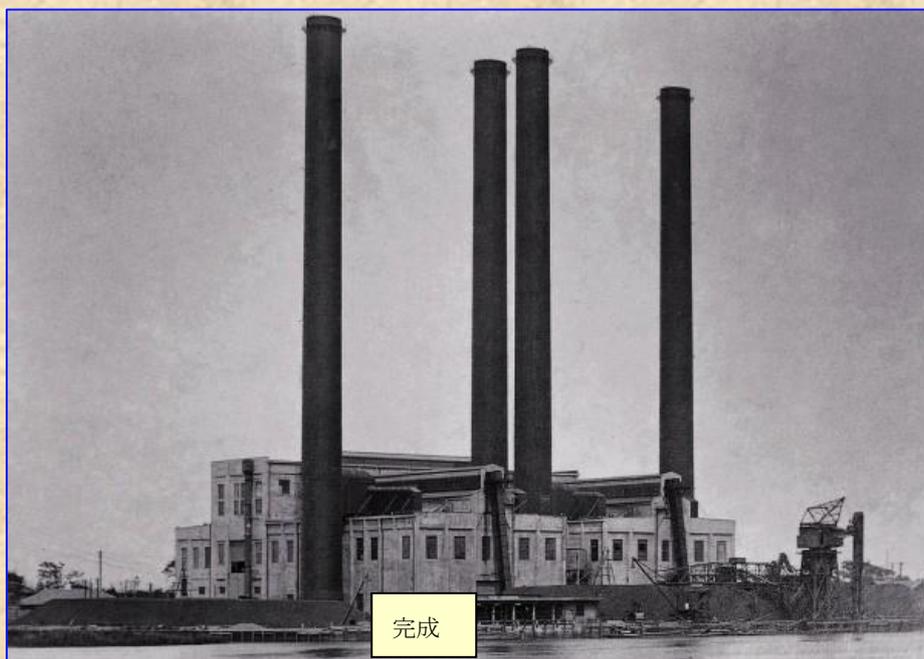
① 千住火力発電所(1925年竣工、当社分鋼重1,500t)出力7万5,000KW。



関東大震災後の帝都復興を目指して完成を急がされました。そのため、芝浦の工場だけでは製作が間に合わず、現地の河岸に応急的な仮工場を建てて昼夜二交代の突貫工事で行われました。

完成後は、その煙突の本数が見る方向によって変わることなどから、千住の“お化け煙突”の愛称で人々から親しまれ、1964(昭和39)年に取り壊されるまで東京名物の一つに数えられていました。

当時としては東京一高い建造物(煙突のテッペンまでの高さが83.8m)であり、そして日本一の規模を誇る火力発電所でもありました。



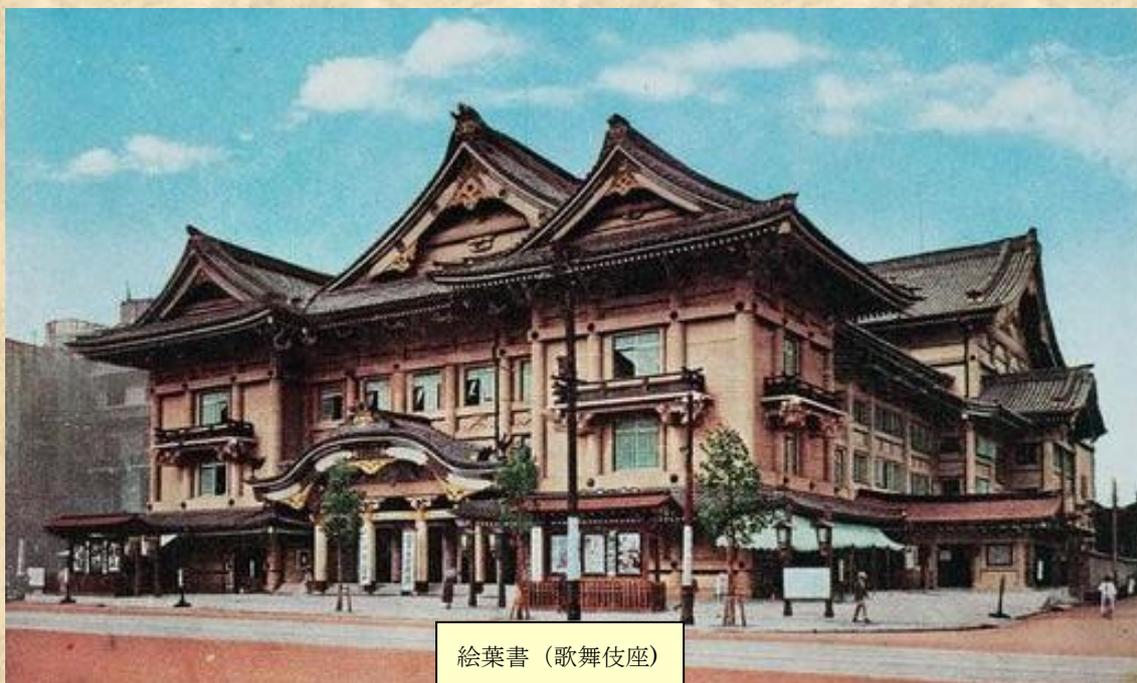
② 歌舞伎座劇場復旧 (1950 年竣工、当社分鋼重 439t)



建造中に関東大震災で被災し、そして1945(昭和20)年にはB29の空爆によって壊滅的な被害を受けた3代目歌舞伎座の復旧工事です。奇跡的に残った外壁を利用して、それまでの歌舞伎座の外観デザインを踏襲した桃山時代を想起させる優雅な造りとなっています。

当時は建築制限令というものがあって営利目的の劇場建設は許可されない時代でしたが、関係者の尽力によって特別に許可が下り、この工事もまた突貫工事で行われました。その復旧工事にあってはアメリカ軍占領下の資材統制下にもかかわらず、アメリカ軍から25tトレーラーに積載された鋼材が支給されたという記録が残っています。この当時は馬車が運搬の主流でしたので、そのインパクトはとて大きいものがあったようです。

なお、当社は現在の歌舞伎座タワー(GINZA KABUKIZA)も携わっています



③ 東急文化会館 (1956 竣工、総鋼重 2,800t、当社分鋼重 1,255t)



『娯楽の殿堂』をキャッチフレーズに渋谷の街に建設された地上 8 階建の日本最大級の総合ビルです。渋谷の発展と共に歩んできましたが、2003 (平成 15) 年に 46 年の営業を終え、閉館しました。

当時の建物の高さは建築基準法により 31m までとされていましたが、プラネタリウムの丸いドームの部分が 31m を超えていました。しかし、プラネタリウムの「文化的意義」が認められて特別に建築が許可されました。

建物の中には映画館もありましたが、プラネタリウムの半円形の形状から「円形劇場」を意味する「パンテオン」と名付けられました。

今、この建物の跡地には 2012 年に「渋谷ヒカリエ」(34 階建て、高さ 182.5m) が開業されており、人々が集う場所として再び脚光を浴びています。



④ 旧東京都庁舎 (1957 年竣工、当社分鋼重 2,466t)



1946(昭和 18)年に東京都制が施行されて、東京府と東京市が総合した形で東京都が誕生しました。当社は、その 10 年後の 1953(昭和 28)年に有楽町駅を挟んで 10 棟ほど分立して建てられた旧東京都庁舎群のうち、後に「丸の内庁舎」と呼ばれることになる本庁舎(地上 8 階建)の鉄骨工事を 1 社で請け負いました。当社はこれより更に 30 年ほど後に新宿に建てられる東京都第一本庁舎の工事にも携わることになりますが、その設計を手掛けたのは、この旧東京都庁舎と同じく丹下健三氏でした。

ちなみに、有楽町の「丸の内庁舎」があった場所には、現在は「東京国際フォーラム」が建っています。

なお、この旧都庁舎の建物は定員 1,600 人の想定で造られましたが、1970 年代初頭で既に定員の 2 倍以上の 3,400 人もの職員が詰め込まれていたそうです。



⑤ 白木屋本店(1957年竣工、当社分鋼重 1,143t)



江戸時代には三大呉服店の一つといわれた白木屋が発祥であり、かつては日本を代表するデパート(地上7階建)として一世を風靡しました。その後、1967(昭和42)年に白木屋本店は「東急百貨店日本橋店」と改称して営業を継続しますが、徐々に営業不振に陥りました。そして、ついに関東大震災での全壊、日本初の高層建築物火災となった1932(昭和7)年の大火、1949(昭和24)年に始まる乗っ取り騒動と苦難の歴史をたどった白木屋本店は1999(平成11)年に閉店することになりました。

現在、その跡地には「コレド日本橋」がその建物の4階部分までを占める日本橋一丁目三井ビルディングが建っていますが、当社はその建築にも携わっています。

ちなみに、江戸時代の三大呉服店とは越後屋(三越)・大丸屋(大丸)・白木屋(現・東急)のことをいいます。



⑥ 浅草寺五重塔塔院(1973年竣工、総鋼重120t)



浅草寺 五重塔 (完成)

台東区浅草に位置する東京都内最古の寺で、山号は金龍山。五重塔塔院の高さは53mであり、工場接合は4層までが溶接接合、5層にはリベット接合が用いられました。また、現場接合には高力ボルトが用いられました。塔院の鉄骨工事は、当社1社のみで施工しました。

なお、当社は東京大空襲で焼失した「観音堂」の復旧工事にも携わっておりますが、観音堂は焼失する前と同じ意匠の外観で1955(昭和30)年に鉄骨鉄筋コンクリート造りで再建されました。



浅草寺 観音堂 (建設中)

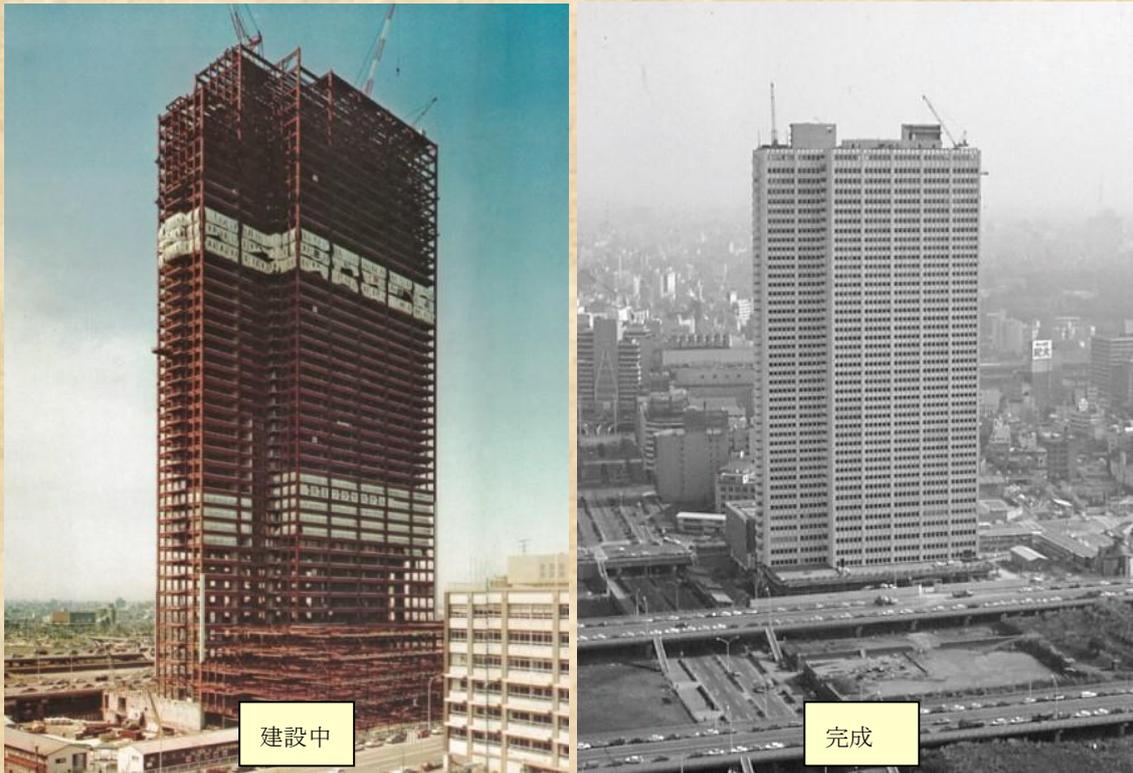
⑦ 霞が関ビルディング (1968 年竣工、総鋼重 15,500tのうち当社分鋼重 1,410t)



官公庁が集まった霞ヶ関に位置する超高層ビルであり、その規模は地上 36 階建・高さ 147mです。それまでのビルに比べて飛び抜けた高さ、いわゆる“柔構造”を採用した点で、「超高層時代」の先駆けとなりました。また、日本で 100mの高さを超えた初めてのビルでもあり、完成から数年の間は多くの東京見物の観光客がそのビルの最上階に設けられた展望台に訪れ、東京タワーよりも人気を集めました。

鉄骨工事は 3 社で分担して施工しましたが、当社は地上 30 階から最上階である 36 階の現場を担当しました。

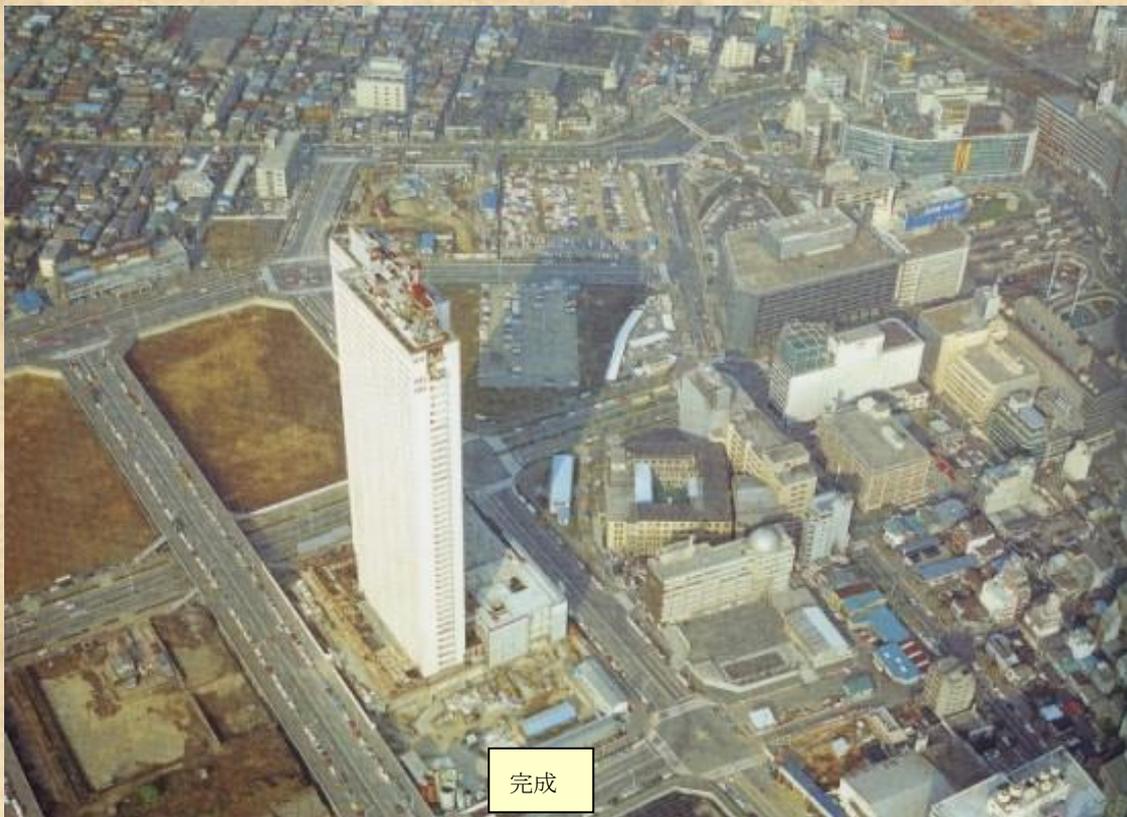
⑧ 京王プラザホテル(1971年竣工、総鋼重9,000tのうち当社分鋼重920t)



東京の副都心である新宿の中央に建つビルであり、地上47階建・高さ178mの規模を誇る超高層ホテルです。

淀橋浄水場の再開発により生まれた新宿の超高層ビル群の先駆的存在であるとともに、日本初の超高層ホテルでもあります。

また、開業時から3年ほどではありますが、日本一の高さを誇る超高層ビルでした。



⑨ サンシャイン 60 (1978 年竣工、総鋼重 24,000tのうち当社分鋼重 5,278t)



副都心である池袋で東京拘置所跡地の再開発事業のシンボルとして計画されました。地上 60 階建・高さ 240m の日本最大となる超高層オフィスビルであり、完成当時は「東洋一の高さの建物」といわれました。

ちなみに、東洋一の座は 7 年後に韓国のビルに奪われ、日本一の座は 13 年後に東京都第一本庁舎に奪われてしまいました。



⑩ 東京都第1本庁舎(1991年竣工、総鋼量46,200tのうち当社分鋼重5,730t)



丹下健三の設計による第1および第2本庁舎のツインタワービル。地上48階建・高さは243mであり、13年間日本一の高さを守ってきたサンシャイン60を抜いて日本一のノックビルとなりましたが、わずか2年後には横浜ランドマークタワーにその座を奪われてしまいました。

工場製作は11社、現場施工は4社で担当し、当社の現場施工の担当区分は11～20節(20～46階)の部分でした。この頃から建物の超高層化に拍車がかかり、それと同時に使用される鉄骨部材の板厚が厚くなってきました。

なお、新宿副都心には建築協定による規制があり、日照問題などへの配慮もあって、建物の高さが250メートル以下となるように定められていました。



⑪ 横浜ランドマークタワー(1993年竣工、総鋼重50,000tうち当社分鋼重2,330t)



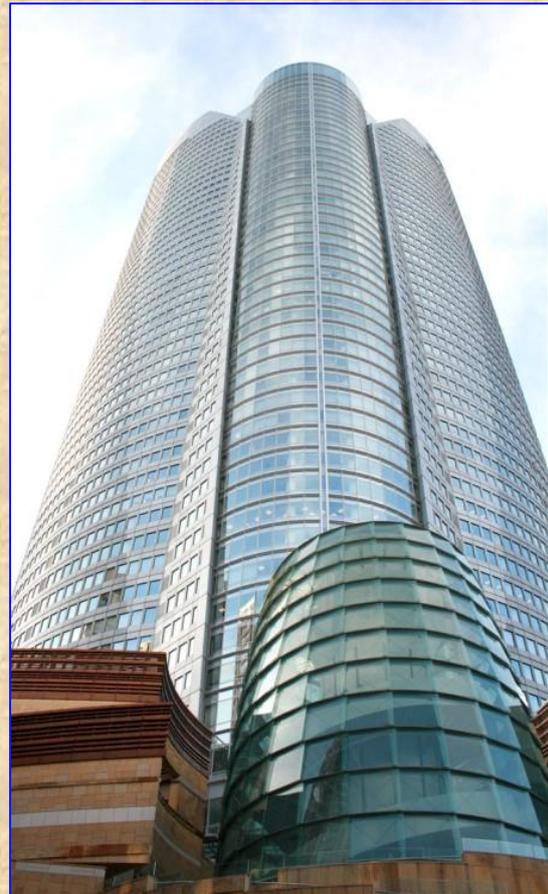
地上70階建・高さ296m。竣工時は東京都第一本庁舎を50m抜いて日本一の超高層ビルになった横浜市みなとみらいに位置する横浜のシンボリックな建物です。

しかし、21年にわたって死守してきた「高さ日本一の座」も、2014(平成16)年にオープンした「あべのハルカス」(大阪・天王寺)に奪われてしまいました。

なお、この建物の鉄骨工事は当社を含む計17社が携わりました。



⑫ 六本木ヒルズ森タワー (2003 年竣工、総鋼重 35,000tうち当社分鋼重 2,412t)



複合施設「六本木ヒルズ」の中核を担う地上 54 階建・高さ 238m の超高層ビルです。「のっぽビルランキング」では、2013 (平成 25) 年までは 10 位でしたが、2015 年の現在は惜しくも 12 位となってしまいました。

また、海拔 270m の日本一高い位置にある屋外展望台「東京シティビュー・スカイデッキ」からの夜景が美しく、東京タワーや東京スカイツリーと一緒に同じ高さの目線で見ることができます。



六本木森タワー (完成)

⑬ GINZA KABUKIZA (歌舞伎座、歌舞伎座タワー) (当社分鋼重 7,500t)



歌舞伎座 (ホット溶接)

5代目となる歌舞伎座は、2013(平成25)年4月2日に開場しました。

「GINZA KABUKIZA」は、和風の桃山様式を採用した4階建ての低層棟の劇場が入る「歌舞伎座」と高層オフィスビルである「歌舞伎座タワー」(地上29階建て高さ145メートル)からなる古さと新しさが調和する建物の総称です。

当社は、歌舞伎座タワーの鉄骨工事のほぼ全量を工場製作・現場工事ともに担当しました。



歌舞伎座 (2014年)